

2018年12月10日  
日本船主協会 海務部

## 新海事人材育成プロジェクト 「海事キャリア教育セミナー」に協力

日本船主協会では2008年7月より「人材確保タスクフォース(TF)」を結成し、優秀な日本人船員確保のための広報活動を展開しております。

この度、2018年12月5日に、鳥羽商船高等専門学校において開催された「海事キャリア教育セミナー」に協力しました。

本セミナーは、商船系5高専（広島商船高等専門学校、富山高等専門学校、弓削商船高等専門学校、鳥羽商船高等専門学校、大島商船高等専門学校）が取り組む“新海事人材育成プロジェクト”の一環として開催されたもので、当協会は連携機関の一つとして講演を行いました。

講演会は、遠隔講義システムを用いて、5高専の学生1～3、5年生計522名を対象として行われました。当協会（海務部）からは、「今頑張れば夢が叶う」をテーマに、川瀬係長（二等航海士）が船内業務時の写真とともに学生時代の経験や外航海運の現場の話を、望月からは内航海運で活躍している商船系高専OBの話を、國塩からは海運の使命について講演を行いました。

学生からは「特に印象に残っている船種」や「外航船での食事のおいしさ」といった質問が挙がったほか、講演後には現場に行き荷役の様子を是非見たいとの要望も寄せられました。

当協会の人材確保TFでは、今後も優秀な日本人海技者確保に向け、関連機関と協力して幅広い活動を継続していくこととしています。



5高専学生への講演会 挨拶の様子  
(写真左から当協会 國塩、望月、川瀬)



5高専学生への講演会 プレゼンの様子